

生活時間

生活時間

平成18年の府民（10歳以上）の1日の生活時間は、1次活動（睡眠、食事など生理的に必要な活動）が10時間36分で、5年前に比べ5分減少、2次活動（仕事、学業、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動）は7時間00分で同9分の増加となり、3次活動（1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動）が6時間25分で同3分の減少となりました。（図1）

図1 男女、活動、行動の種類別総平均時間（週全体）

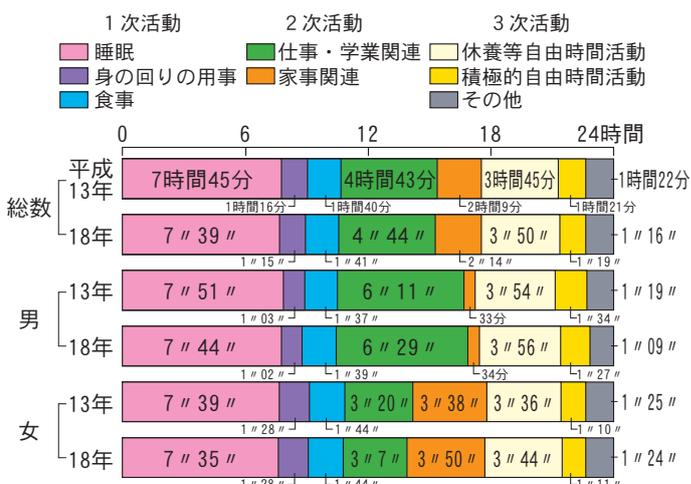
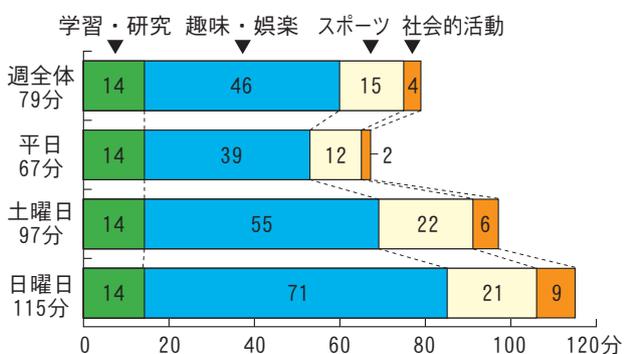


図2 積極的自由活動の種類別平均時間



資料：総務省統計局（社会生活基本調査報告）

積極的自由活動時間

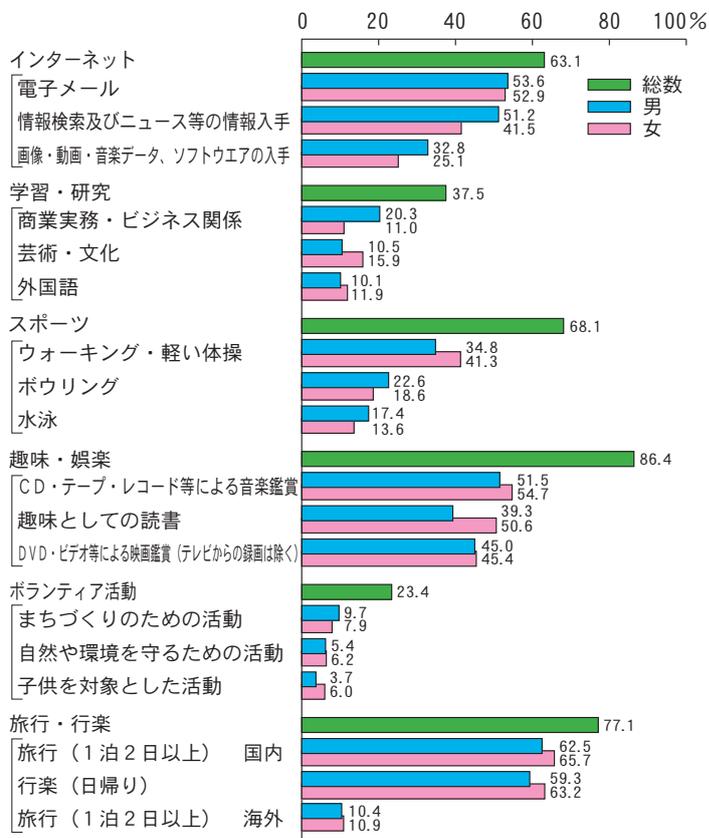
3次活動のうち積極的自由活動時間は、週全体では学習・研究14分、趣味・娯楽46分、スポーツ15分、ボランティア活動・社会的活動4分で合計79分となっています。（図2）

資料：総務省統計局（社会生活基本調査報告）

種類別行動者率

平成17年10月20日から平成18年10月19日までの1年間の行動者率（10歳以上人口に占める割合）をみると、インターネットは63.1%で内容別では男女とも電子メールが高くなっています。学習・研究は37.5%で、男は商業実務・ビジネス関係、女は芸術・文化が高くなっています。スポーツは68.1%で、男女ともウォーキング・軽い体操、ボウリング、水泳が高くなっています。趣味・娯楽は86.4%で、男女ともにCD・テープ・レコード等による音楽鑑賞が高くなっています。ボランティア活動は23.4%で、男女ともまちづくりのための活動が高く、旅行・行楽は77.1%で、男女とも1泊2日以上国内旅行が高くなっています。（図3）

図3 男女別・種類別行動者率（平成18年）



注 各上位3項目の種類別行動者率を挙げた。
資料：総務省統計局（社会生活基本調査報告）

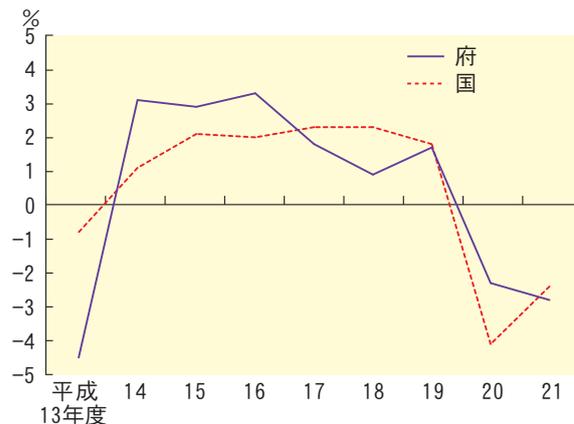
府民経済計算

府内総生産、経済成長率

平成 21 年度の府内総生産は名目 9 兆 5539 億円、実質（平成 12 暦年基準による）10 兆 5192 億円となっています。

経済成長率（府内総生産の対前年度増加率）は名目マイナス 3.5%、実質マイナス 2.8%となり、名目、実質とも 2 年連続のマイナス成長となりました。（図 1）

図 1 経済成長率（実質）の推移



資料：府調査統計課（府民経済計算）、内閣府（国民経済計算）

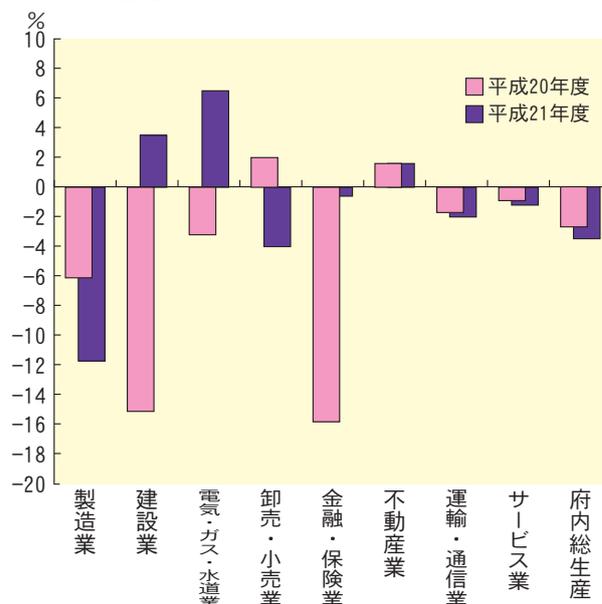
経済活動別府内総生産

主要経済活動別府内総生産（名目）の対前年度増加率をみると、全体の約 2 割を占める製造業が 11.7% 減、卸売・小売業が 4.0% 減など 7 産業で減少しました。全体としては、3.5% の減少となりました。（図 2）

経済活動別の構成比をみると、サービス業が 21.0% と最も多く、次いで製造業（20.8%）、不動産業（16.6%）、卸売・小売業（13.3%）などとなっています。

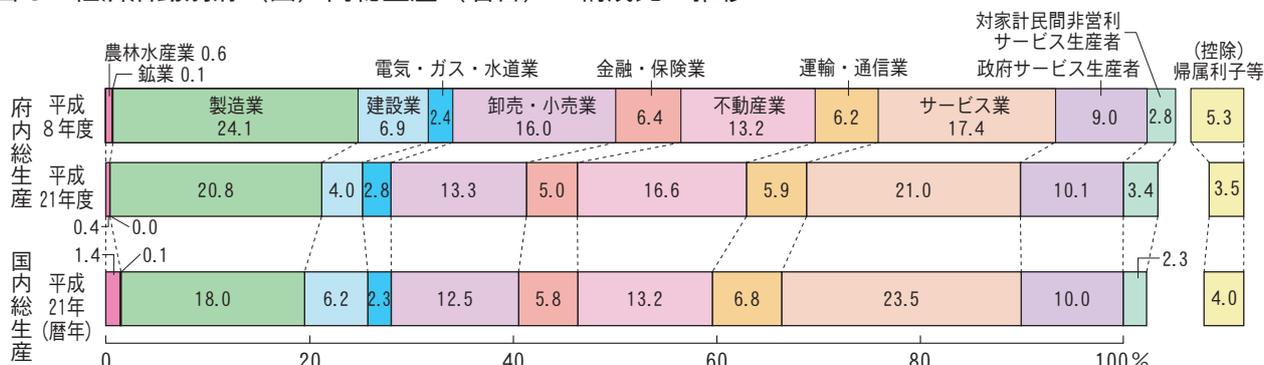
なお、現行基準で比較可能な平成 8 年度以降、構成比でサービス業が製造業を初めて上回りました。（図 3）

図 2 主要経済活動別府内総生産（名目）の対前年度増加率



資料：府調査統計課（府民経済計算）

図 3 経済活動別府（国）内総生産（名目）の構成比の推移



注 府（県）民経済計算は、内閣府の国民経済計算の推計方法に準拠して推計したものであるが、推計の基となるデータの種類が異なるため、各都道府県の合計は、国民経済計算と一致しない。

資料：府調査統計課（府民経済計算）、内閣府（国民経済計算）

府民経済計算…京都府における経済活動の成果を計測しようとするもので、生産、分配、支出の三面から計量的に把握しています。

府民経済計算

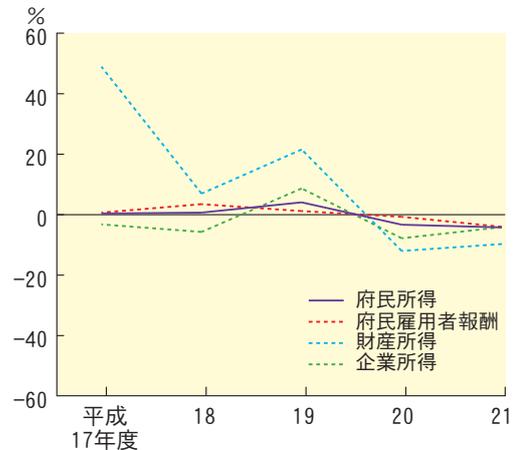
府民所得

平成 21 年度の府民所得は 7 兆 3811 億円で、前年度と比べ 4.3% 減となり、2 年連続減少しました。

府民所得のうち府民雇用者報酬は 4 兆 9833 億円で、前年度に比べ 4.1% 減と 2 年連続減少し、財産所得は 2290 億円で、9.8% 減と 2 年連続減少しました。また、企業所得は 2 兆 1688 億円で、前年度に比べ 4.2% 減と 2 年連続減少しました。

(図 1)

図 1 府民所得及び項目別所得の対前年度増加率の推移



資料：府調査統計課(府民経済計算)

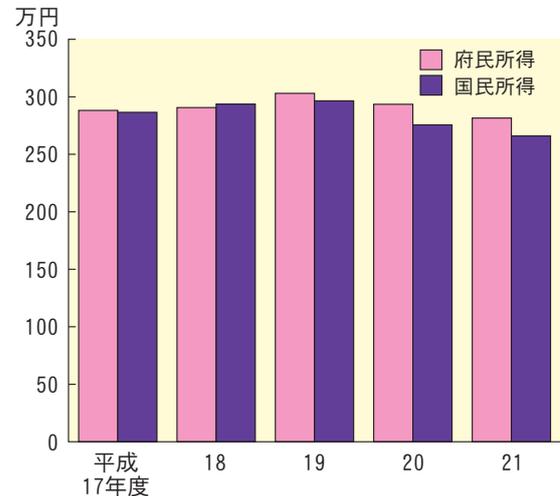
1 人当たり府民所得

平成 21 年度の 1 人当たりの府民所得は 281 万 5 千円で、前年度に比べ 12 万円、4.1% の減少となりました。

(図 2)

これを 1 人当たり国民所得 266 万円と比べると 15 万 5 千円、5.8% 上回りました。

図 2 一人当たり府民所得と国民所得の推移



資料：府調査統計課(府民経済計算)、内閣府(国民経済計算)

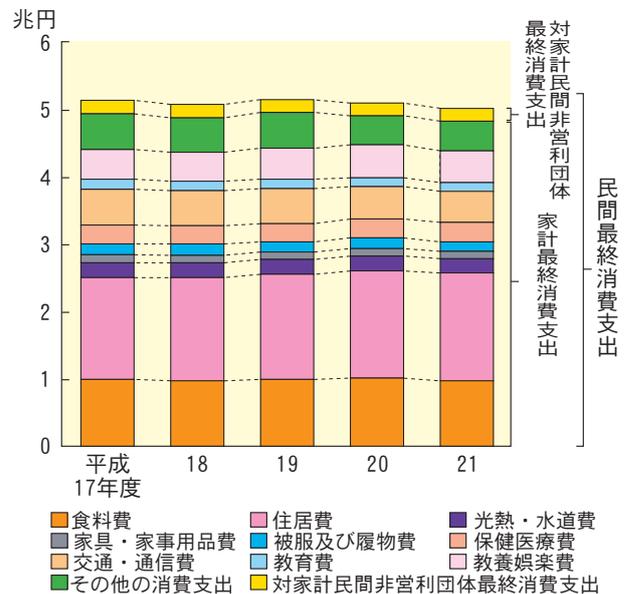
府内総生産（支出側）

平成 21 年度の府内総生産（支出側）(名目)は 9 兆 5539 億円で、前年度に比べ 3.5% の減少となりました。

府内総生産（支出側）(名目)のうち民間最終消費支出は 5 兆 207 億円で前年度に比べ 1.5% 減となり、このうち 96.2% を占める家計最終消費支出は 4 兆 8295 億円で 1.5% 減となりました。これを費目別にみると住居費が 1.0% 増、家具・家事用品費が 4.3% 増、保健医療費が 2.6% など 5 費目で増加し、食料費及び教養娯楽費がそれぞれ、4.6% 減少、交通・通信費 3.7% 減少など 5 費目で減少しています。

(図 3)

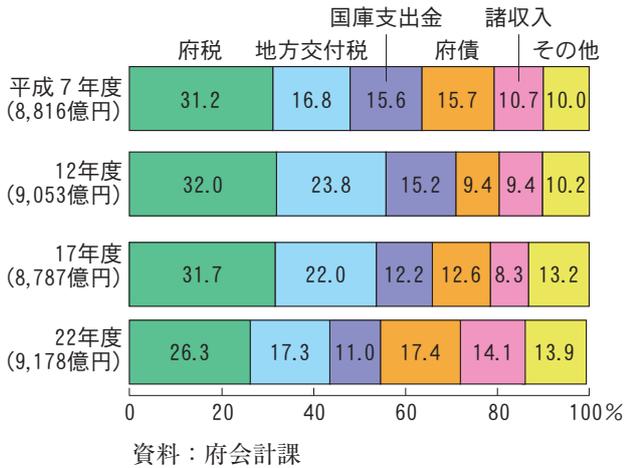
図 3 民間最終消費支出（名目）の推移



資料：府調査統計課(府民経済計算)

財 政

図1 一般会計歳入決算額の財源別構成比の推移



一般会計歳入決算額

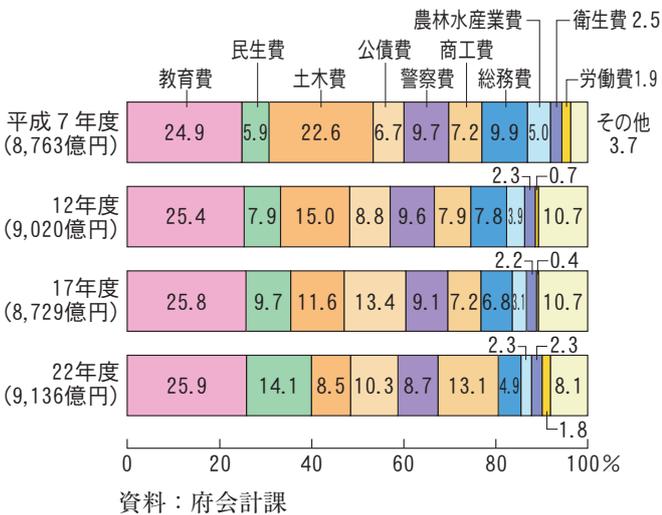
平成22年度の一般会計歳入決算額は9178億円で、前年度に比べ349億円、3.7%の減少となりました。

財源別にみると、府税2415億円、府債1593億円、地方交付税1584億円、諸収入1293億円、国庫支出金1013億円などとなっています。

なお、自主財源（府税、諸収入など）は4109億円で、自主財源比率は44.8%となっています。

(図1)

図2 一般会計歳出決算額の目的別構成比の推移



一般会計歳出決算額

平成22年度の一般会計歳出決算額は9136億円で、前年度に比べ368億円、3.9%の減少となりました。

目的別にみると、教育費2365億円、民生費1285億円、商工費1193億円、土木費779億円、公債費941億円などとなっています。

性質別にみると、人件費2946億円、扶助費・補助費等2525億円、普通建設事業費963億円などとなっています。

(図2)

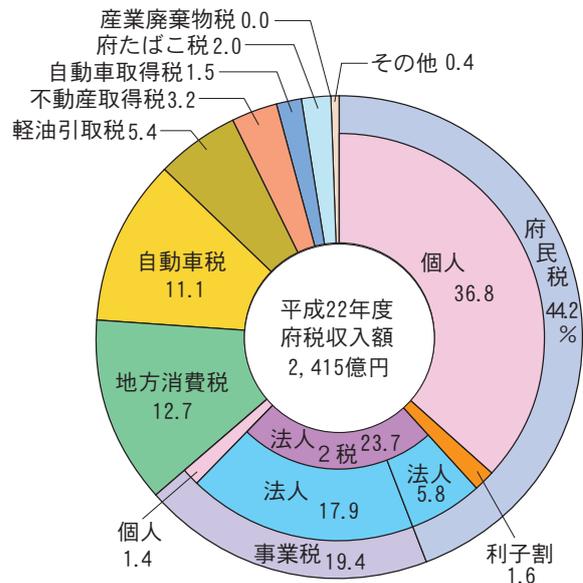
府税収入額

平成22年度の府税収入額は2415億円で、前年度に比べ318億円、11.6%の減少となっています。

税目別にみると、府民税1069億円（構成比44.2%）、事業税468億円（同19.4%）、地方消費税307億円（同12.7%）、自動車税269億円（同11.1%）などとなっています。

(図3)

図3 府税収入額の税目別構成比



資料：府税務課

統計でみる京都府の位置づけ

項目			京都府	単位	順位	備考	
自然環境	1	総面積	4,613	Km ²	31位	H21	
	2	年平均気温	16	℃	25位	H20	
	3	最高気温	34	℃	2位		
	4	日照時間(年間)	1,816	時間	33位		
人口・世帯	5	総人口	2,636	千人	13位	H22	
	6	人口増加率	-0.4	%	13位	H22/H17	
	7	人口密度(1km ² 当たり)	571.4	人	10位	H22	
	8	世帯数	1,122	千世帯	12位		
	9	年少(0～14歳)人口割合	12.9	%	36位		
	10	生産年齢(15～64歳)人口割合	63.8	%	13位		
	11	老年(65歳以上)人口割合	23.4	%	34位		
健康	12	平均余命(0歳 男)	79.34	歳	7位	H17	
	13	平均余命(0歳 女)	85.92	歳	19位		
経済	14	府内総生産(名目)	95,539	億円	13位	H21	
	15	一人当たり府民所得	2,815	千円	10位	H19	
	16	全国物価地域差指数	102.8		3位		
	17	事業所数	131,275	事業所	12位		
	18	従業者数	1,269,015	人	13位		
	19	製造品出荷額等	46,751	億円	21位		H21
		飲料・たばこ・飼料製造業	8,331	億円	2位		
		その他の工業品	3,860	億円	2位		
繊維工業品		1,170	億円	11位			
20	年間商品販売額(卸・小売業)	73,962	億円	13位	H19		
文化	21	重要文化財数	2,138	件	2位	H24	
	22	国宝数	226	件	2位		
	23	茶道の行動者率	2.9	%	2位	H18	
	24	華道の行動者率	3.5	%	5位		
教育	25	高等学校卒業者の大学等進学率	66.1	%	1位	H23	
	26	大学数(人口10万人当たり)	1.18	校	1位	H21	
	27	短大数(人口10万人当たり)	0.65	校	1位		
安心・安全	28	医療施設に従事する医師数(人口10万人当たり)	279.2	人	1位	H20	
	29	一般病院数(可住地面積100km ² 当たり)	14.3	施設	5位		
	30	消防署数(可住地面積100km ² 当たり)	9.5	署	4位	H21	
	31	建物火災出火件数(人口10万人当たり)	15.5	件	46位	H20	

項目			出荷額等	単位	全国シェア(%)	備考
京都府の 全国第1位 製造品	32	乳飲料、乳酸菌飲料	331	億円	10.4	H21
		和生菓子	393	億円	7.0	
		クレープ類(絹)(広幅のもの)	4	億円	65.9	
		その他の絹広幅織物	26	億円	58.9	
		ちりめん類(小幅のもの)	24	億円	65.0	
		その他の絹小幅織物	88	億円	52.5	
		紋紙(ジャカードカード)	21	億円	44.2	
		既製和服・帯(縫製加工されたもの)	47	億円	28.6	
		その他の和装製品(ニット製を含む)	11	億円	43.5	
		ネクタイ(ニット製を含む)	7	億円	29.6	
		宗教用具	52	億円	15.2	
		事務用書式類	42	億円	33.9	
		紙以外のものに対する印刷物	1,475	億円	19.6	
		製版機械(活字鑄造機を含む)	147	億円	78.7	
		その他の分析装置	361	億円	41.9	
		公害計測器	185	億円	67.3	
日本人形、西洋人形、縫いぐるみ人形	4	億円	14.6			
その他のモデル、模型	41	億円	24.5			
項目			支出	単位	備考	
京都府の 全国第1位 家計支出	33	パン	62,530	g	平成20～22年平均	
		鶏肉	16,975	円		
		なす	2,831	円		
		ピーマン	2,242	円		
		他の野菜・海藻加工品	19,134	円		
		他の野菜の漬物	9,089	円		
		ビール	20,947	円		
		ビール	38.69	リットル		

注1 京都府順位は数値の大きい都道府県からの順位。

2 年平均気温、最高気温及び日照時間は、県庁所在市のデータ。(ただし、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市)

3 19、32は従業者4人以上の事業所の数値。

資料

1～4、26～31 総務省(統計でみる都道府県のすがた) 5～11 総務省(国勢調査) 12～13 厚生労働省(平成17年都道府県別生命表)

14～15 内閣府(県民経済計算) 16 総務省(全国物価統計調査) 17～18 総務省(経済センサス・基礎調査)

19、32 経済産業省(工業統計調査) 20 経済産業省(商業統計調査) 21～22 文部科学省文化庁調べ

23～24 総務省(社会生活基本調査) 25 文部科学省(学校基本調査速報) 33 総務省(家計調査)

京都府の1日

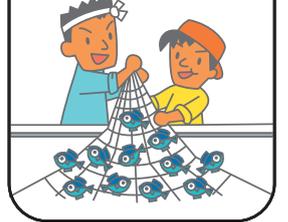
販売電力量（特定規模需要を除く）
1,957万kWh
ガス消費量 272億kcal
上水道給水量 91万m³



他府県からの転入 150人
他府県への転出 160人



海面漁業漁獲量★
35t



出生 58人
死亡 64人
・うち「がん」20人



府税収入額
7億4,868万円



公害苦情受理件数 5.3件

ごみ排出量★ 2,535t
し尿排出量★ 935kl



船客数（舞鶴港）
211人



婚姻 37.4組
離婚 13.8組



輸出額 7.6億円
輸入額 2.4億円



卸売業商品販売額◆ 119.8億円
小売業商品販売額◆ 82.8億円



1世帯1日当たりの平均消費支出
（京都市勤労者世帯） 10,404円

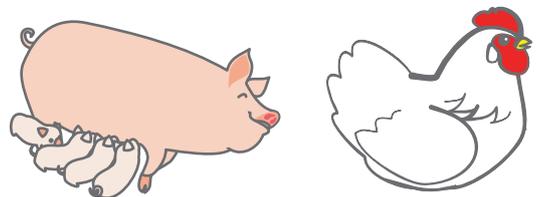


食料費 2,456円
光熱・水道費 665円
被服及び履物費 381円
保健医療費 426円
教育費 557円
教養娯楽費 1,088円

百貨店売上高 7.0億円
スーパー売上高 7.6億円



飲用牛乳生産量★ 412kl
鶏卵生産量★ 59t
牛肉生産量（枝肉量）★ 11t
豚肉生産量（枝肉量）★ 3t
にわとり生産量（骨付き肉量）★ 8t
工業（製造品出荷額等）★ 156億円



酒類販売量★

・ビール（大ビン633ml） 29万本
・清酒（1.8Lびん） 2万本
・ウイスキー類（720ml） 0.6万本
・その他<合成清酒・焼酎・果実酒等>
（1.8Lびん） 14万本



JR乗車人員（新幹線を除く） 42万人
 その他私鉄乗車人員 63万人
 乗合バス乗車人員 45万人
 京都市営地下鉄乗車人員 33万人
 タクシー乗車人員 19万人
 新幹線（京都駅）乗車人員 3万人



観光客数 20.3万人
 観光消費額 18.0億円
 観光バス利用者数 2.2万人
 旅券発行件数 257件



病院在院患者数★ 29,625人
 病院外来患者数★ 33,217人
 献血者数 314人



公共図書館貸出冊数 4万冊
 府立植物園入園者数 2,163人
 京都市動物園入園者数 2,506人



刑法犯認知件数 122件
 ・うち窃盗 92件
 刑法犯検挙件数 32件
 ・うち窃盗 20件
 （交通関係の業務上等過失致死傷罪を除く）



新聞発行部数
 114万部



着工新設住宅戸数 40戸
 着工建築物床面積 5,714㎡



火災発生件数 1件
 火災損害額 324万円
 救急出場件数 313件
 交通事故発生件数 41件
 交通事故死傷者数 50人



注1 「★」は20年(度)、「◆」は19年の数値である。

注2 この数字は平成21年(度)間の総数を365日(ただし、府立植物園入園者数は357日、京都市動物園入園者数は312日)で除して、1日あたりに換算したものです。

資料:平成21年京都府統計書

統計調査実施一覧

周期調査					
調査名	周期	直近調査期日	調査名	周期	直近調査期日
国勢調査	5年毎	平22.10.1	農林業センサス	5年毎	平22.2.1
経済センサス基礎調査	5年毎	平21.7.1	漁業センサス	5年毎	平20.11.1
経済センサス活動調査	5年毎	平24.2.1	就業構造基本調査	5年毎	平19.10.1
工業統計調査	毎年	平22.12.31	全国消費実態調査	5年毎	平21.9~11
		(経済センサス活動調査実施年の前年を除く)	全国物価統計調査	5年毎	平19.11.21
住宅・土地統計調査	5年毎	平20.10.1	社会生活基本調査	5年毎	平23.10.20
商業統計調査	5年毎	平19.6.1			
		(平成24年調査は経済センサス活動調査として実施)			

経常調査等			
調査名	調査期日	調査名	調査期日
毎月勤労統計調査	毎月	特定サービス産業実態調査	毎年11月1日
毎月勤労統計調査特別調査	毎年7月31日		(平成23年調査は中止、経済センサス活動調査実施年を除く)
経済産業省生産動態統計調査	毎月	京都府織布生産動態統計調査	毎月
学校基本調査	毎年5月1日	京都府鉱工業生産動態統計調査	毎月
学校保健統計調査	毎年4~6月	京都府推計人口調査	毎月1日
労働力調査	毎月	京都府鉱工業生産指数の作成	毎月
小売物価統計調査	毎月	京都市消費者物価指数の作成	毎月
家計調査	毎月	市町村民経済計算	毎年度
個人企業経済調査	動向は毎四半期 構造は毎年12月31日	府民経済計算	毎年度
商業動態統計調査	毎月	京都府産業連関表の作成	5年毎(次回は平23年度)

注 府調査統計課を経由して実施される主要統計調査等を掲載した。

<参考>ホームページでさまざまな統計に関する情報をご覧いただけます。

- ◆ 京都府統計ナビ <http://www.pref.kyoto.jp/t-ptl/index.html>
[統計情報の検索、統計こどもページ]
- ◆ 京都府統計書 <http://www.pref.kyoto.jp/tokei/yearly/tokeisyotokeisyotop.html>
- ◆ 統計京都 <http://www.pref.kyoto.jp/tokei/monthly/tokeikyoto/tktop.html>
- ◆ 総務省統計局ホームページ <http://www.stat.go.jp/>
- ◆ なるほど統計学園 <http://www.stat.go.jp/naruhodo/>